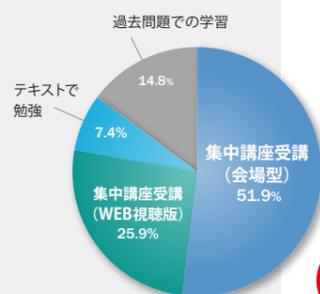


試験対策 効率的な学習方法をご紹介します

85.2%が「集中講座」、テキストでの学習効果を実感



第5回宅建マスター合格者アンケート結果より (合格者35名中27名が回答)



〈過去問題〉
こちらからご覧いただけます。

WEB 宅建マスター集中講座《WEB視聴型》

STEP1 マイスターになるための基本的思考法

不動産取引の流れを「取引の構成要素」として論理的に捉え、個々に内在するリスク要因を法的視点、調査ポイント、現場実務の視点で解明していきます。「取引」、「当事者（ヒト）」、「目的物（モノ）」について、宅建マスターが論理的思考に基づいた取引を遂行するために必要となる、知識や情報のガイダンスを中心とした内容です。宅建マスターの思考回路に必要な基本的知識と顧客へのスタンスを学んでいきます。

受講形式：動画配信 10本(各60分～90分)

知識を
インプット!

STEP2 ケーススタディから深掘りする

実際の取引事例を題材に、物件を見る視点、内在リスクを予測する思考、調査の方法、顧客への説明まで、内在リスクを予測するための論理的思考力を磨いていきます。繰り返し、集中して勉強することで“宅建マスターの思考回路”を養うことができる効率的な講座です。

受講形式：動画配信 2本(各60分～90分)

知識を
アウトプット!

- 動画配信期間：2021年10月～2022年1月(繰り返し視聴できます)
- 受講料：テキスト付10,000円(税込) / テキストなし9,000円(税込)

会場LIVE 宅建マスター集中講座《事例エクササイズ》

宅建マスターの思考回路をつくる

実際に遭遇するであろう現場の与件(テキストに収録されていない新たな設定事例)を用いて、取引に潜む内在リスクを生きた解説で掘り起こしていく講座です。宅建マスターとしての対応力を磨いていくワークショップ & 実戦型の講座内容です。

知識を
アウトプット!

受講方法：集合研修 / WEB 受講 ●東京会場：2021年12月1日(水) 13:00～17:00 (LIVE 配信) ●大阪会場：2021年12月8日(水) 13:00～17:00

受講料：テキスト付5,000円(税込) テキストなし4,000円(税込)

テキスト 宅建マスターテキスト ～不動産プロフェッショナル必携～ NEW!

宅建マスターの指針となる本書は一連の取引の流れを「取引の構成要素」として分解し、論理的に理解していきます。取引に関わる内在リスクを顧客に寄り添うスタンスで予測し、綿密に調査し、取引に関わるステークホルダーへの安全性を確保するためのいわば「上級宅建士向けの実務書」です。設定事例をもとに、取引に内在するリスクを予測し、的確に調査したうえで、安心して安全な取引を成立させる具体的なアプローチ方法を身につけることの手助けとなります。

2,500円(税込・送料別)



※集中講座等の内容は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

宅建マスター制度

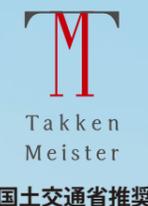


【認定試験、講座、学習方法に関する電話相談受付中!】

TEL 03-5843-2078 (受付時間) 11:00～15:00 土・日・祝、毎月第一/第三金曜休
※担当が不在の場合は折り返しご連絡させていただきます。 MAIL meister@retpc.jp

公益財団法人 不動産流通推進センター (旧 不動産流通近代化センター)

売買仲介における『トラブル』にお悩みではありませんか?



国土交通省推奨



リスクを見抜いて
トラブル
ゼロを目指す!

第6回 宅建マスター認定試験

試験日	2022年1月26日(水) 10:30～12:00
受験申込受付期間	2021年10月1日(金)10:00～2022年1月12日(水)17:00
試験地	東京会場 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター(東京都新宿区市谷八幡町8番地) 大阪会場 全日大阪会館(大阪府大阪市中央区谷町1-3-26)
受験料	13,000円(税込)
受験資格	現在、宅建業に従事している方の内、以下の要件のいずれかを満たしている方で、試験当日、有効な宅地建物取引士証を提示できること。 ①宅地建物取引士証取得後、5年以上の実務経験を有していること。* ②実務経験は5年未満だが、当センターが実施する「不動産流通実務検定“スコア”」で600点以上を得点していること。 *フォローアップカレッジA会員の受験要件については、宅建マスター認定試験ホームページでご確認いただけます。
試験内容	記述式試験(売買契約、重要事項説明)
合格発表	2022年2月25日(金)10:00

<https://www.retpc.jp/meister/>



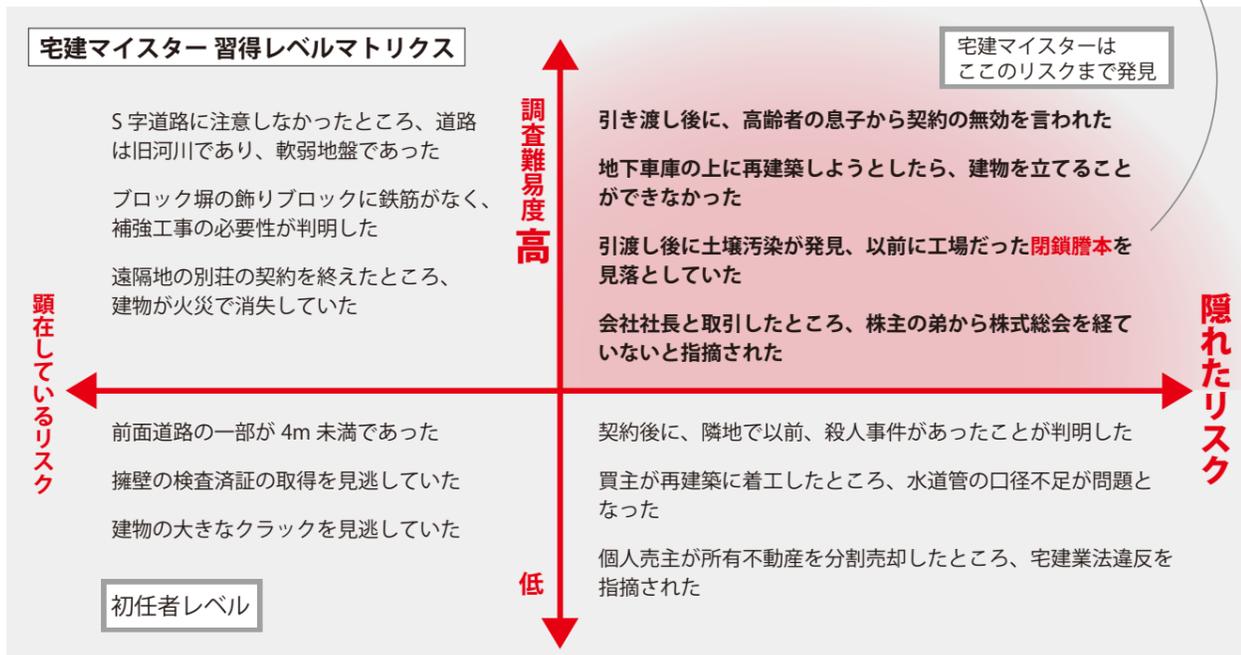
宅建マスター 検索



公益財団法人 不動産流通推進センター
(旧 不動産流通近代化センター)



通常の調査では見落としがちなりリスク。
ここに気づく**スキルとセンス**を
宅建マスターは徹底的に磨き上げます。



『宅建マスターテキスト ~不動産プロフェッショナル必携~』 発刊!

当センターが年間約7,000件受け付けている相談において、約半数は調査・重要事項説明に関する内容です。顧客に安心安全な取引を提供し、不要なトラブルを回避するために、調査難易度の高いリスクに気づく調査のポイント・留意点を解説しています。スキルとセンスを磨き**トラブルゼロを目指しましょう。**

宅建マスターインタビュー

宅建マスターで、提案型の営業スタイルに
株式会社ウィンズワン 平野 真奈美 氏

最大のメリットは
全国の実力者の仲間になれること
有限会社サンコーポレーション 泉川 雅利 氏



インタビュー
全文はこちら

あいつはなぜかよく知っていると評判に
永幸不動産株式会社 森下 智樹 氏

宅建マスターの「論理的思考」は女性にこそおすすめ!
有限会社美輝 楠本 充美 氏

宅建マスターはあらゆるリスクを
予見できる、いわば**上級宅建士!**

宅建マスター認定者は、宅建マスター認定者の専用サイトで豊富なメニューを利用し、継続して能力のブラッシュアップを図ることができます。



ピクチャー・ライブラリー
内在リスクの予見に役立つ「写真」によるワンポイントアドバイス

ブロック塀
ブロック塀の現地調査にあたっては、次の点に注意が必要です。

老朽化して塀が傾いていたり、手で押すとグラツキがあるものは、少しの揺れで塀が倒れる危険性があります。

長い間にブロック塀が劣化し、雨水が侵入すると、鉄筋をさびさせて塀の耐久・耐震性に問題がでてきます。

厳選相談事例
当センターに寄せられた相談から事例を厳選し、「売買」「賃貸」別に紹介

売買

2021.07.19 **売買** 2106-B-0077
《取引の安全確保編》不動産売買における所有権移転登録費用の負担者 **NEW**

賃貸

2021.07.19 **賃貸** 2106-R-0074
《取引の安全確保編》貸し駐車場で利用者が盗難被害に遭ったときの駐車場管理者の責任の行方 **NEW**

特記事項・特約ライブラリー
「重要事項説明書」や「契約書」への記載例を注意点と共に紹介

売買 2104-B-0057

特約事項記載例/更地渡しと地中埋設物 2021.04.14

想定ケース
更地渡しを条件とする特約において、解体撤去するものと残置するものがあるケース。

取引上の注意点
建物を解体して更地渡しとする場合、地中の基礎や杭は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」による産業廃棄物として同法に基づく廃棄処理が必要となる。したがって、原則として、基礎や杭も撤去することが売主の義務となる。～後略

特約記載のポイント
本売買契約が「更地渡し」であること、解体・撤去の具体的な範囲・内容並びに解体・撤去の確認方法を特約事項として明記する。一部、解体しないものについては、その旨を明記する。～後略

〈特約記載例①〉更地渡しとする場合
1. 売主は、本物件の引渡しの時までに、本物件に存する建物（地下室、建物の基礎、杭を含む）を全て解体撤去し、建物滅失登記を行う。また、売主は、本物件内にある庭石や植栽、塀等の工作物、浄化槽、給排水管等埋設物の一切を除去し、本物件を更地として買主に引き渡す。～後略～

月刊マスターニュース
不動産関連の時事通信

『月刊 マスター ニュース』
(令和3年7月)

〈目次〉

1. トピックス

- (1) 国土交通省、令和3年第1四半期の地価LOOKレポートを公表
- (2) 国土交通省、残置物の処理等に関するモデル契約条項（ひな形）を策定・公表
- (3) 「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」公布
- (4) 国民生活センター、高齢者の自宅の売却トラブルに関して注意喚起
- (5) 推進センター：宅建マスター・フェロー制度 論文テーマについて
- (6) 推進センター：宅建マスター交流会（Zoom）開催のお知らせ
- (7) 推進センター：「不動産業におけるコンプライアンス（職業倫理）確立に関する講演会 2021」のお知らせ

2. 関連統計・指標・調査

- (1) 新設住宅着工
- (2) 新築マンション
- (3) 既存住宅（戸建、マンション）
- (4) オフィスビル
- (5) 地価

勉強会・イベント
WEBを活用した勉強会・定期交流会を開催

宅建マスターメンバー限定で、最新の話題等の勉強会や交流会を実施しています。定期的に開催することで、情報および交流を深めていただけます。



新型コロナウイルス感染拡大により、勉強会・定期交流会共にWEB（Zoom）を中心に開催しています。

全国の宅建マスターからの市況ホットニュース
全国各地の市況状況をいち早く共有!

「市況ホットニュース」は、全国の宅建マスターから寄せられるホットで上質な不動産市場の情報です。全国各地の市場動向変化を、約1分の動画（YouTube）で宅建マスターだけに共有しています。



※掲載内容の一例のご紹介です。